前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏 (法人にあっては名称)							(法人にあって) 〒 703-8516	は主たる	事業所の所	在地)	
名 学校法人 就実学園						所					
	部署	子名:	学園本部								
主たる業	達種	分類コード	81 業種名:	学校教	 育						
 事業の		'	L :学院含む)、短	加 大学	直校 中学		小学校及びこと	シギ(副 (v			
			学生、生徒及び							KHIJII C	
県内の 主 な 工場等	番片	클	工場等の名称				所 在 地				
	1) 西川原校地(大学、短大、小学校、こども園					岡山市中区西川原一丁目6番1号				
	2	弓之町校地(中学、高校)					岡山市北区弓之町14番23号				
上物守											
44 / - 44	<u>-</u>	7 04	然料等原油換算1,	500120121	Ь □ @n`т	トラッカ1	00台 カルシー250:	수U F [- 101+D1 C	
特定事業 の該当要			※付等原価換鼻1,5 [場等の数		L L ②// ^ · 2 所		500日、ククン^230 11両台数(②該	_		台)	
					// 1			- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
温室効果な	ブス <u>-</u>	基準 ^左			(平成)年度排出量	目標年		31 年度)	
排出量	_	亚口	4, 436 t (T.L.	1	4, 687 t CO ₂	20 \ /5		2 t CO ₂	
	┝	番号 工場等の名: ① 西川原校地(大学、短大、小学			, ·	\	(平成 29) 年度排出量				
	┝	2	马之町校地(中学	:、短大、小学校、こども園)			$\begin{array}{c} 3,814 \ \ \text{t CO}_2 \\ \hline 873 \ \ \text{t CO}_2 \end{array}$				
主な工場		<u> </u>	7.C.11 (7.2	1 \ 1011\(\text{\text{\$\lambda\$}}\)	, 					$\frac{\text{t CO}_2}{\text{t CO}_2}$	
の排出量	·									t CO ₂	
	F									t CO ₂	
										t CO ₂	
		計画其	朝間: 平	成 29	年度	\sim	平成 31	年度	(3	箇年度)	
削減目標	(の)]減実績			` 目標	達成	
達成状治	九 _	✓	原単位基準		2. 6	%	3. 0	% [√ 達成	□ 未達	
	· ?	温室 効	果ガスの排出量と密	密接な関係	(をもつ値の内	容	原単	単位当たり	排出量		
(原単位基 の削減目標							基準年度 (29)年度 目標年度				
選択してい 場合に記入		延床面	面積				55. 97 54. 52 54. 29				
						t	co_2/fm^2) $t co_2/(fm2)$ $t co_2/(fm2)$				
(該当事業				<i></i>	ベンチマーク	1 指煙	関連数値	5(亚忠	29 年度) 達成率等	
ベンチマーク 対象事業の名称 ベン 指標の状況				·	1日/示	大足数性	- (T/IX	49 中戌	/ 连/水平守		
【削減状		白口	並価】								
			計価】 えに伴い毎年、	延床面積	責が大きく変	変動する	る中、H29年度に	は年間削	減率1%の)目標を達	

| 両校地の校舎建替えに伴い毎年、延床面積が大きく変動する中、H29年度は年間削減率1%の目標を達し成することができた。次年度以降も同様に目標の達成ができるよう、引き続き省エネ推進を図って行きたい。

【推進体制】

平成21年度に学内に省エネルギー対策推進本部を設置し活動を行っている。平成29年度は改めて省エネルギーについての理解を深めるよう学内合同の委員会を開催した。特に今後の省エネの進め方等に ついて活発な意見交換を行った。 また、エネルギー管理員研修に3名を受講させ人材の育成並びに充 実を図った。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】							
実施した措置及び今後の取組の内容							
(H29年度実施分) ・大学:図書館の空調更新 I 期 (C02削減量65t/年) ・大学:高効率照明(LED)への更新(C02削減量1t/年)							
・高校:校舎の建替え(高効率なGHP/EHPエアコン・照明の採用) ・高校:エアコンの更新(CO2削減量1t/年) ・高校:高効率照明(LED) への更新(水銀灯など、CO2削減量35t/年)							
(今後実施予定分) ・大学図書館:空調更新II期 ・校舎の建替えに際しては、エアコン等はトップランナー機器を採用、その他の器具等は高効率タイプを採用する。 ・デマンドコントローラー及びモニター活用による待機電力の調査及び削減、省エネの見える化に取り組みたい。							

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内で の取組	有	平成22年度から操山西部学校林(102,208.27㎡)において、岡山県・岡山市の助成を受けながら、森林保護・保全を生徒と共に実施している。具体的には、竹林の整備、アカマツ(桃太郎松)の整備に取り組んでいる。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

果内で の取組	有	平成25年に太陽光発電設備を導入(大学T館、49.5kW)
その他	無	

【その他特記事項】

- クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・岡山県の実施するライトダウンキャンペーンに参加。